

ハリアー モデリスタバージョン

フロントグリルガーニッシュ 取付要領書

品番:D2533-63310

MSD22-48001

設定型式:MXUA8#/AXUH8#/AXUP85

設定グレード:全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントグリルガーニッシュの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂剤はイソプロピルアルコール指定。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-N-200を本品に添付)
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N (5kgf)

取り付け完了後の点検・注意事項

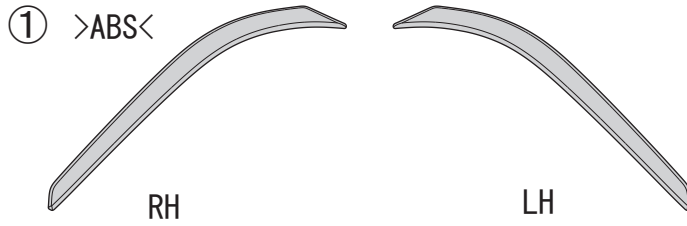
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントグリルガーニッシュ及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントグリルガーニッシュとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

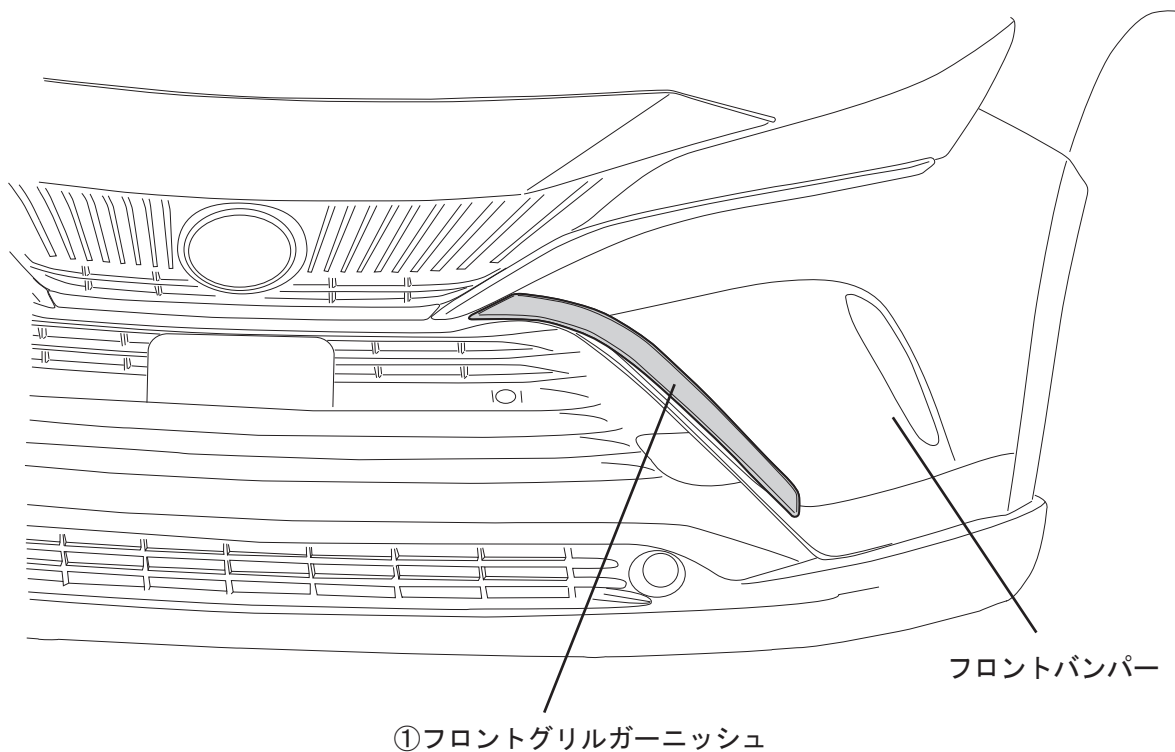
No.	品名	個数
①	フロントグリルガーニッシュ	LR各1
②	ゴムスペーサー	2
③	型紙A	1
④	型紙B	1
⑤	型紙C	1
⑥	PACプライマー N-200	1
⑦	取付要領書	1



取付概要

ガソリン車・ハイブリット車 P3~5
PHV車 P6~8

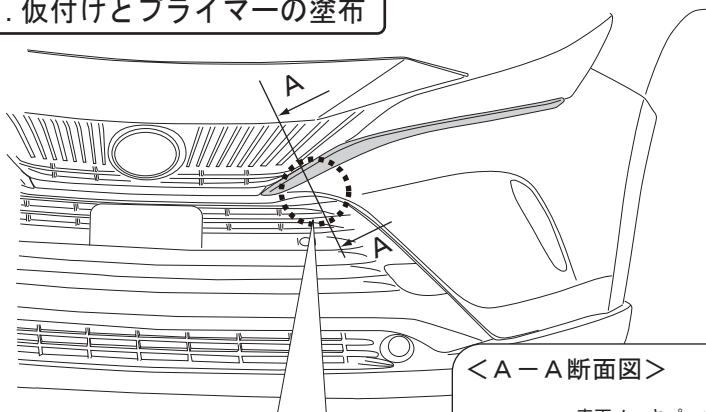
本紙はLH側の取付けを示します。
RH側も同様の作業を行ってください。



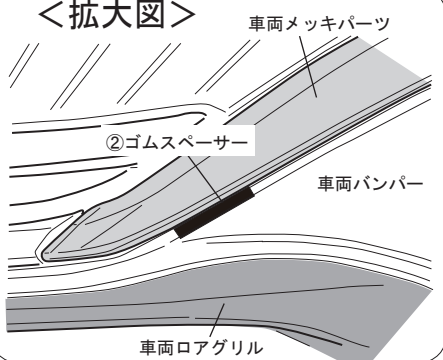
取付手順

ガソリン車・ハイブリット車

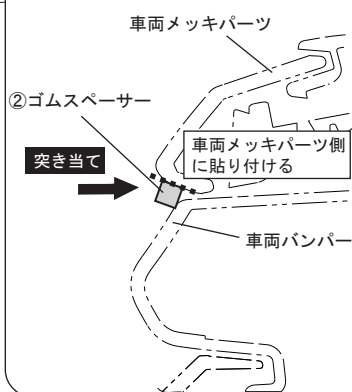
1. 仮付けとプライマーの塗布



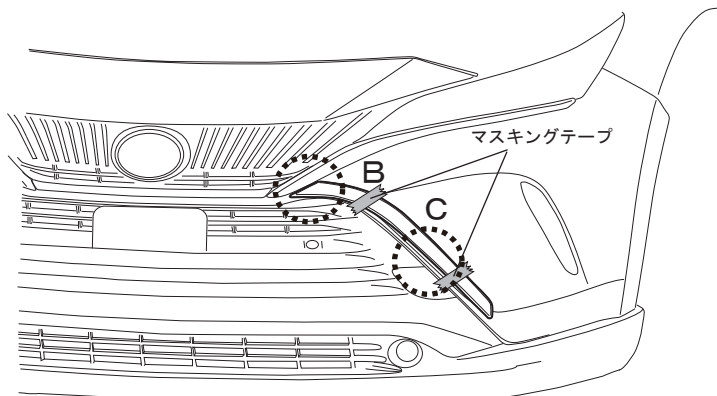
<拡大図>



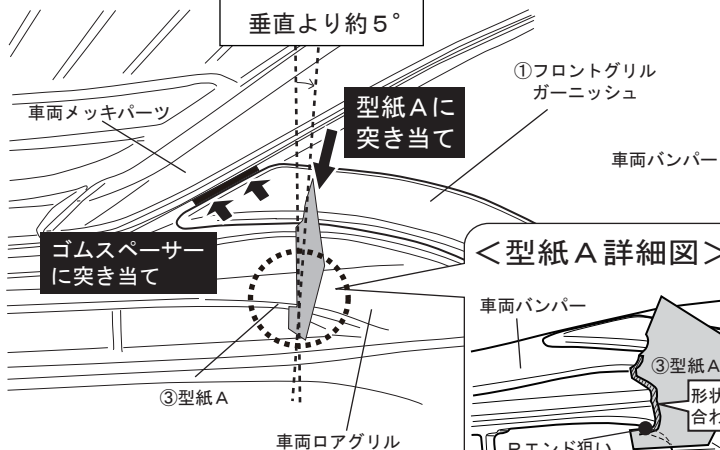
< A-A断面図 >



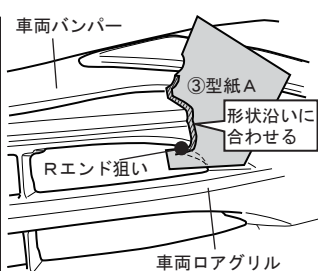
- ②ゴムスペーサーを左図の位置に貼り付ける。



< B部拡大図 >

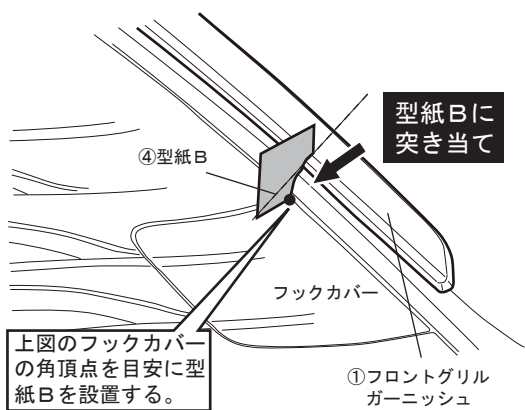


< 型紙A詳細図 >

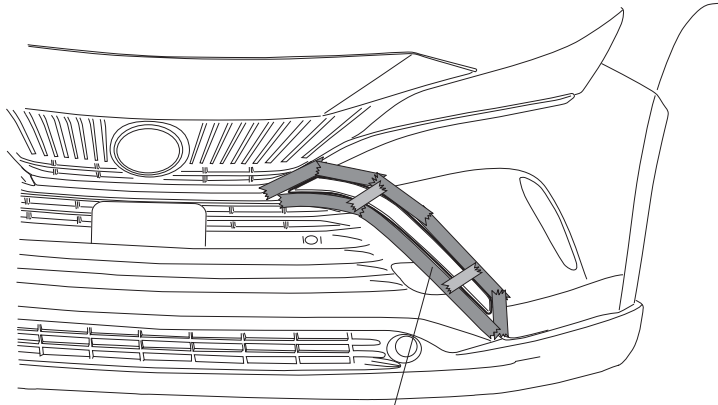


- 左図の要領で①フロントグリルガーニッシュをフロントバンパーに位置決めし、マスキングテープ等で仮固定する。

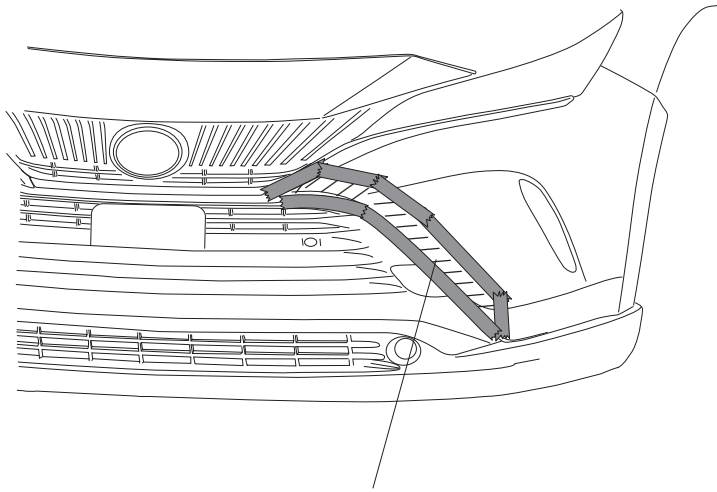
< C部拡大図 >



上図のフックカバーの角頂点を目安に型紙Bを設置する。



マスキングテープ



⑥PACプライマー塗布範囲

3. ①フロントグリルガーニッシュの外周にマスキングテープを貼り付ける。

4. ①フロントグリルガーニッシュを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。脱脂剤はイソプロピルアルコール指定。

5. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑥PACプライマーN-200を塗布する。

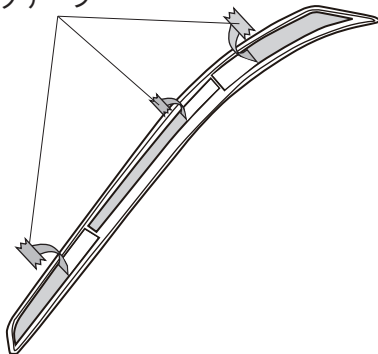
アドバイス

- ・PACプライマーN-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマーN-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

6. PACプライマー塗布後、マスキングテープを剥がす。

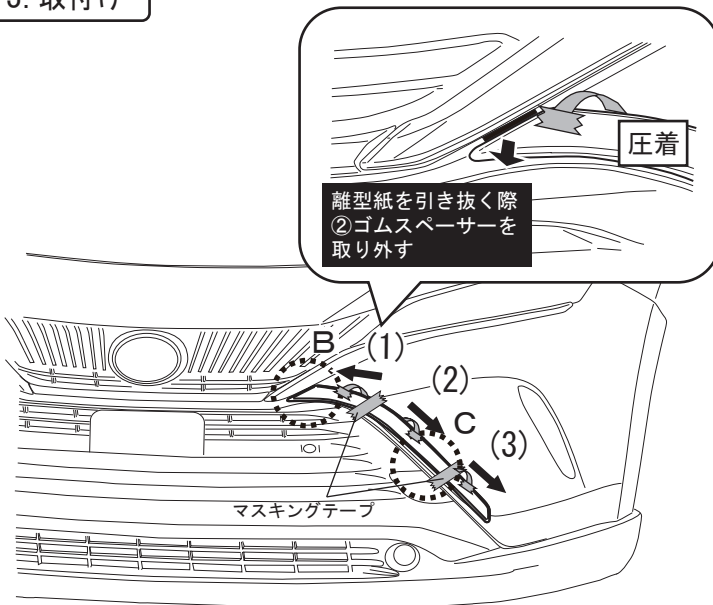
2. 取付け準備

マスキングテープ

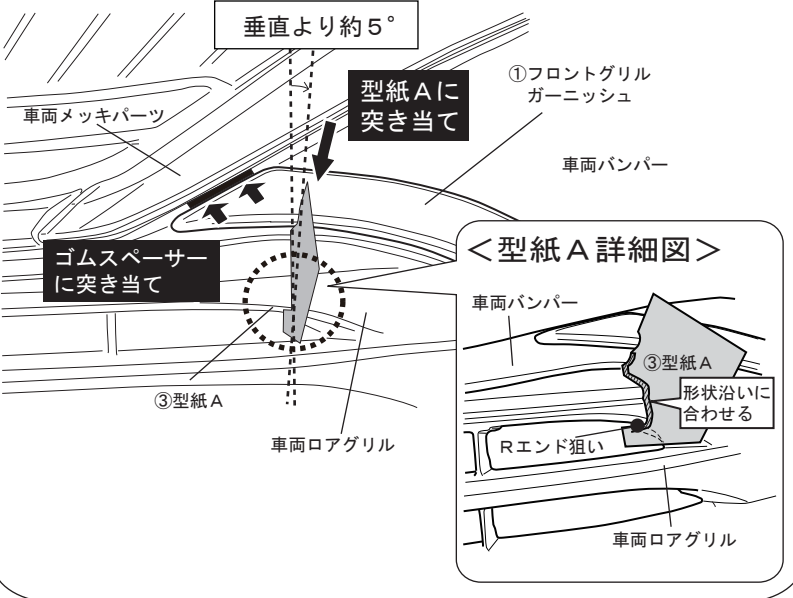


1. 左図の要領で、①フロントグリルガーニッシュの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

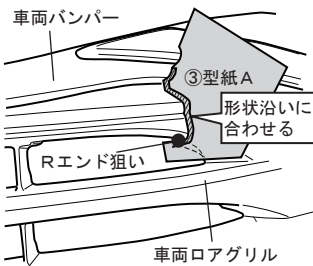
3. 取付け



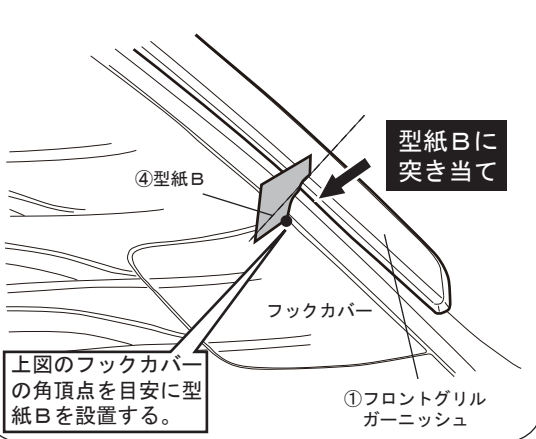
< B部拡大図 >



< 型紙A詳細図 >



< C部拡大図 >



1. 左図の要領で①フロントグリルガーニッシュをフロントバンパーに位置決めし、マスキングテープ等で仮固定する。

2. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(3)の順に引き抜きながら矢印の方向に向けて圧着する。

👉 アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。また、製品に亀裂が入るおそれがありますので、気を付けて作業してください。
- 離型紙が途中で切れない様にフロントグリルガーニッシュを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は49N(5kgf)程度の力で行って下さい。

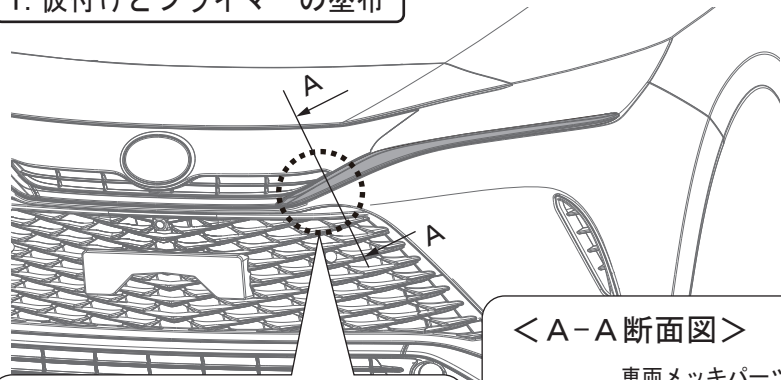
3. ①フロントグリルガーニッシュの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

4. 車両に貼り付けたマスキングテープ等を全て剥がす。

取付手順

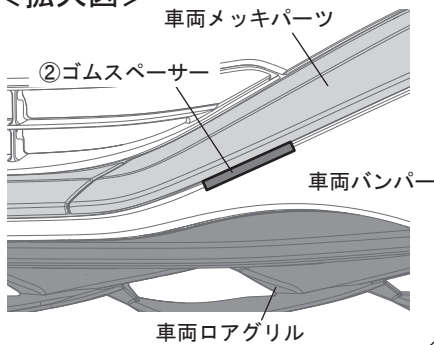
PHV車

1. 仮付けとプライマーの塗布

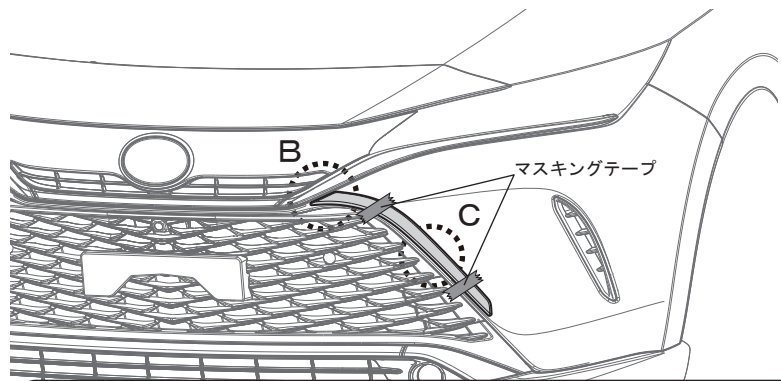
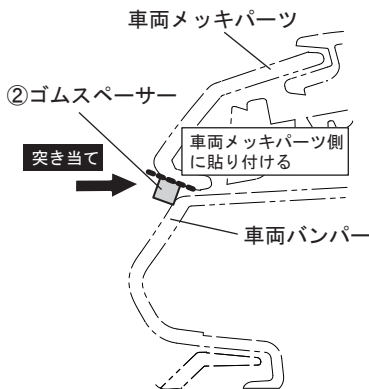


- ②ゴムスペーサーを左図の位置に貼り付ける。

<拡大図>

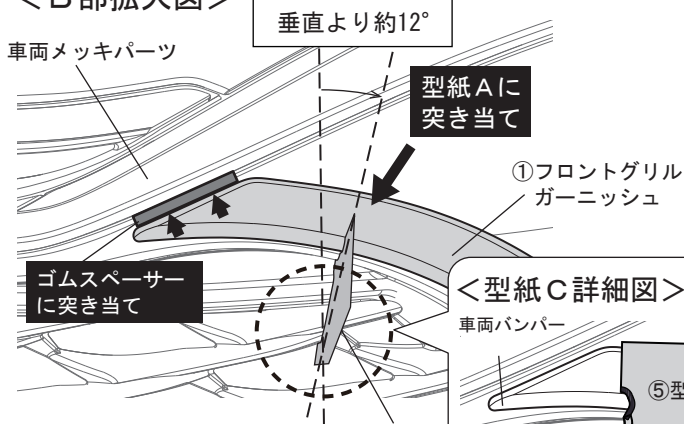


<A-A断面図>

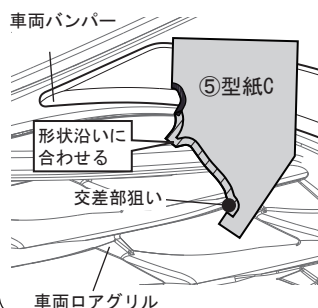


- 左図の要領で①フロントグリルガーニッシュをフロントバンパーに位置決めし、マスキングテープ等で仮固定する。

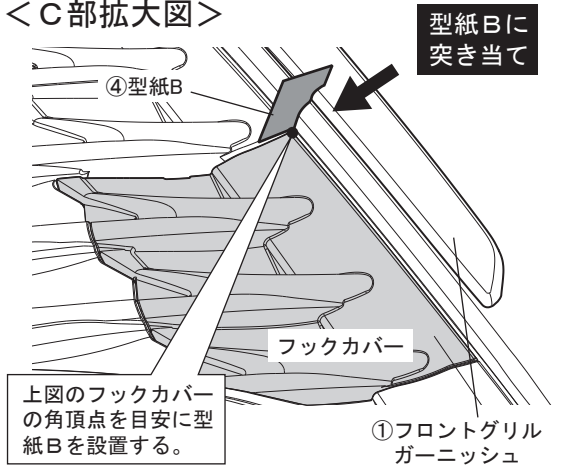
<B部拡大図>

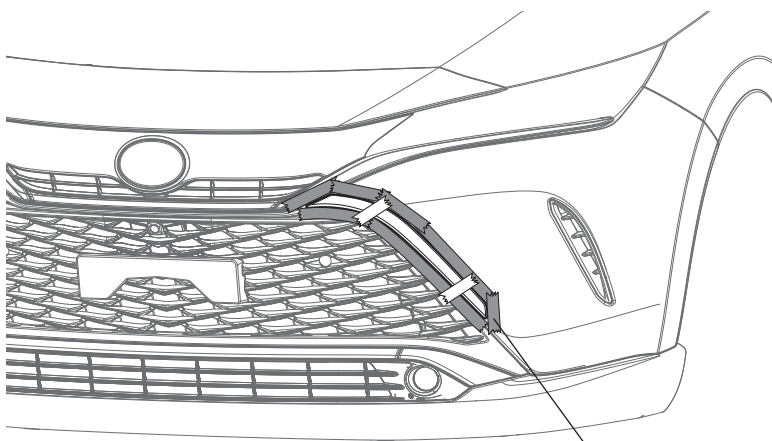


<型紙C詳細図>

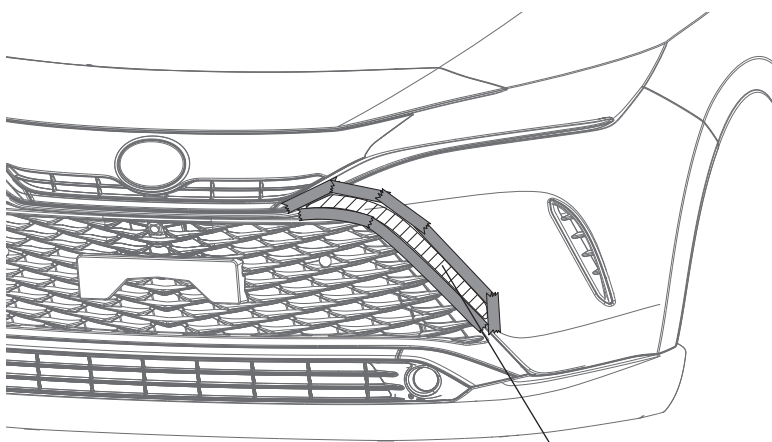


<C部拡大図>





マスキングテープ



⑥PACプライマー塗布範囲

3. ①フロントグリルガーニッシュの外周にマスキングテープを貼り付ける。

4. ①フロントグリルガーニッシュを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。
脱脂剤はイソプロピルアルコール指定。

5. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑥PACプライマー-N-200を塗布する。

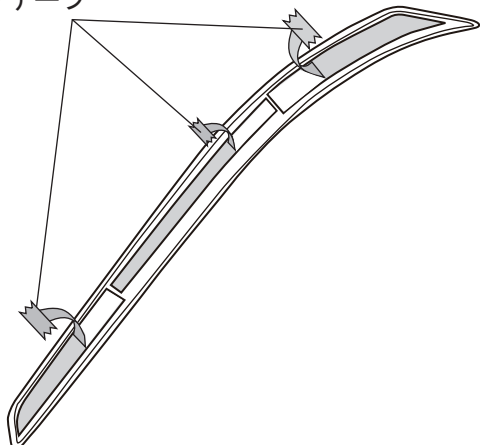
 アドバイス

- ・PACプライマー-N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

6. PACプライマー塗布後、マスキングテープを剥がす。

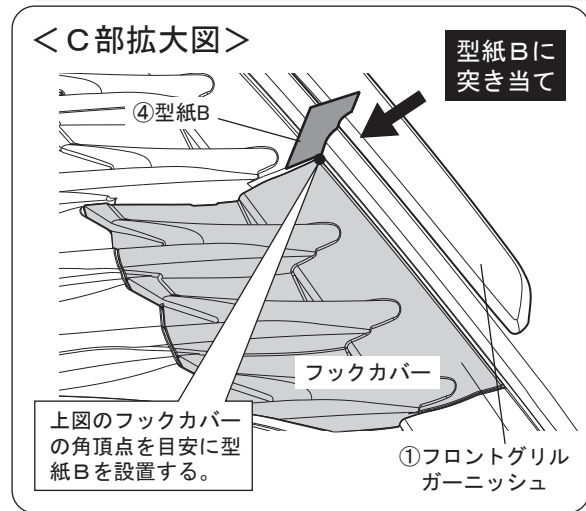
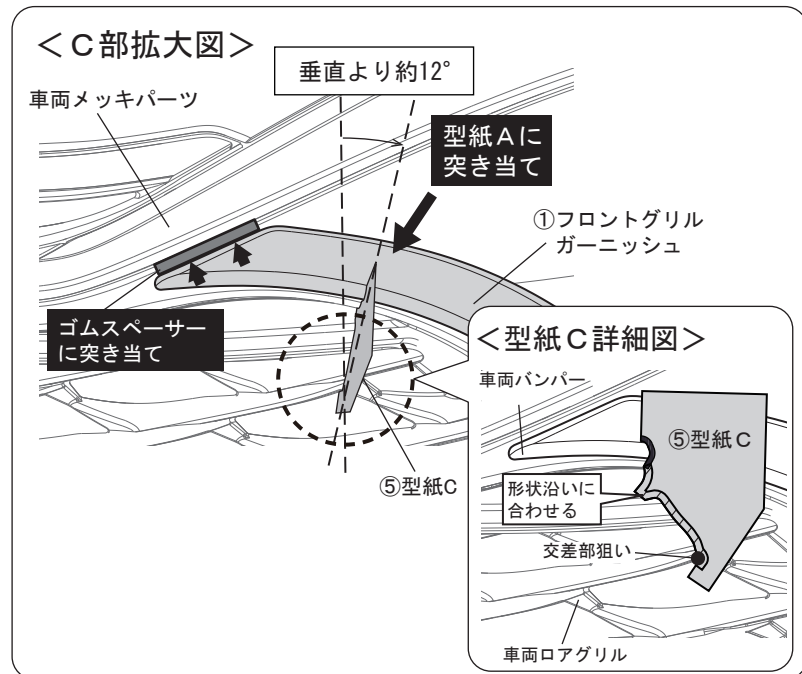
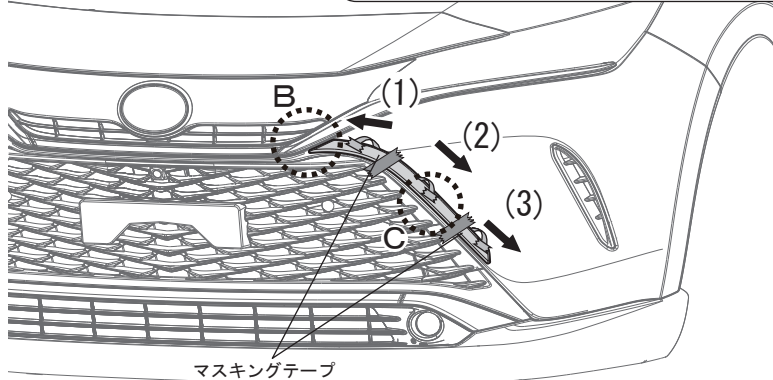
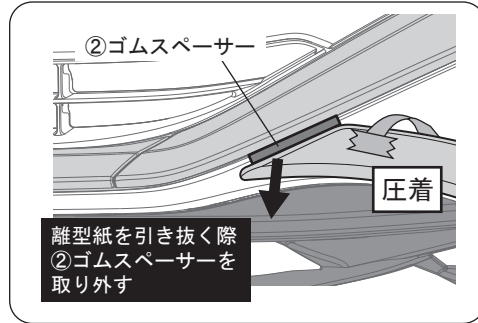
2. 取付け準備

マスキングテープ



1. 左図の要領で、①フロントグリルガーニッシュの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

3. 取付け



1. 左図の要領で①フロントグリルガーニッシュをフロントバンパーに位置決めし、マスキングテープ等で仮固定する。
2. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(3)の順に引き抜きながら矢印の方向に向けて圧着する。

アドバイス

- ・両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。また、製品に亀裂が入るおそれがありますので、気を付けて作業してください。
- ・離型紙が途中で切れない様にフロントグリルガーニッシュを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は49N(5kgf)程度の力で行って下さい。

3. ①フロントグリルガーニッシュの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。
4. 車両に貼り付けたマスキングテープ等を全て剥がす。